

日本色彩学会第52回全国大会[オンライン]'21のご案内(第3報)

第52回全国大会実行委員長 市原 恭代(工学院大学)

新型コロナウイルスの猛威が収まらない中、昨年度に続き今年度の全国大会もオンラインで開催することになりました。リアルな会場で皆様とお会いすることができないのはまことに残念ですが、オンラインの利点を活かして、なるべく多くの方々にご参加いただき、記憶に残る大会となるよう努めてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

今回の大会テーマは、「色で伝える」です。色は私たちの生活の中で、さまざまな場面で活用されています。私達は、色覚があるおかげで、色が伝える多種多様な情報や色もたらす豊かな感情・感動を享受しています。しかし、色の見え方が個人の色覚特性によって異なることはよく知られた事実です。今回の全国大会では、この色覚の多様性にスポットを当て、この分野に詳しい2人の方を特別講演の講師にお招きしました。ぜひご期待ください。なお、大会のホームページに掲載された画像は、大会テーマに合わせて、D型色覚の作家である黒坂 祐氏に作成いただいたものです。

また、3件の特別企画を用意しています。1件目は教育普及委員会企画、2件目はスライドデザイン発表企画、3件目は、美しい日本の色彩環境を創る研究会とくらしの色彩研究会による研究会コラボ企画です。ぜひ、事前にそれぞれの企画についての説明をお読みいただき、積極的なご参加をお願いいたします。

新型コロナウイルスの発生からこれまで、とりわけ被験者を用いた色彩研究は感染対策の観点から実行上の困難があったと思われます。そのため、発表申込件数が少なくなるのではとの危惧がありましたが、最終的に53件の発表が行われる予定です。かつて経験したことのない社会状況の中で実施された研究の中に、New Normal時代における新たな研究のヒントが見出せるかもしれません。なお、発表はすべてオンラインで行われます。

毎回の全国大会で併設されている企業展示会は、オンラインでの開催となります。Web画面での動画による説明や実演展示をご覧いただくことができますので、ぜひご活用ください。

恒例の交流会ですが、昨年に続き、1日目の6月26日夕方よりオンラインで開催いたします。気軽に語り合える楽しい場となるようにしたいと思いますので、皆様の積極的な参加を期待しております。

たび重なる緊急事態宣言の中、感染防止対策のための自粛要請が続いています。その中でさまざまな行事がオンラインで開催され、対面で議論する機会が少なくなっています。そのような状況を憂えるのではなく、新しい議論のスタイルとして受け入れていく中で、そのメリットを大いに活用しながら本大会を盛り上げていきたいと思っております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

■開催概要

大会の最新情報については、メールニュース、学会ホームページの大会専用サイトにてお知らせして参りますのでご確認ください。

会 期 2021年(令和3年)6月26日(土)、27日(日)

会 場 オンライン開催

大会HP <https://www.color-science.jp/zenkoku2021/index.html>

■総会・式典(全学会員対象)

参加費は不要です。参加方法については、別途ご案内いたします。

■特別講演

○特別講演1: 河村正二氏(東京大学・大学院新領域創成科学研究科 教授)

「進化の視点から見たヒトの色覚多様性について」

○特別講演2: 川端裕人氏(小説家・ノンフィクション作家)

「色覚多様性の時代に『色』の研究者ができること 20世紀の振り返りと、これからの展望」

■特別企画

○特別企画1：教育普及委員会企画

教育普及委員会より、「SDGs フォローアップセミナー」と「永田泰弘氏による“色彩データ・ライブラリ”」が企画されています。企画詳細は教育普及委員会のページをご覧ください。

○特別企画2：スライドデザイン発表企画

日本色彩学会誌編集委員会・関東支部連動企画として「スライド作成における色彩とデザイン」の募集を行います。スライド作成において皆様がお持ちの様々な“色彩のアイデア”をお寄せください。心理学、照明、デザイン、CUDなど様々な観点からの工夫について「彩(いろどり)」を共有する場となる予定です。優れたデザインには表彰も行います。詳細は大会HPをご覧ください。

○特別企画3：美しい日本の色彩環境を創る研究会＋くらしの色彩研究会コラボ企画

“日本の美しい色風景”プロジェクトの立ち上げ – データ閲覧サイトのご紹介 –

“美しい色風景”は単なる色彩バランスではなく、音、香り、手触り、温もり、佇まい、思い出など様々な要素が重なり合う総合的な体験。その多種多様な“美しさ”を収集・ストック・検索するしくみを試作中です。“美しさ”を再確認し、後世に残したい豊かな環境や文化に気づき、未来のもの・まち・ひとづくりに繋げるのが目標です。

■一般セッション（口頭発表，ポスター発表）

口頭・ポスター発表53件（カラーデザイン発表1件含）の発表があります。特に例年のポスター発表では個別のディスカッションが大きな魅力であった点を再現できるよう、発表者ごとに個別のルームを設置する予定です。

■併設行事（企業展示，交流会）

○企業展示

本大会にも多くの企業様に出展をいただいております。26日（土）、27日（日）の休憩時間を中心に企業展示を行います。機材・資料等の購入を検討されている方は、是非この機会をご活用ください。

○交流会

前大会に引き続き、オンライン交流会を企画しております。ブレイクアウトルームなども活用し、気軽にお話のできる場とする予定です。お好きな飲み物を片手にご参加ください。

■参加費：

会員種別	登壇者	聴講者
正会員・賛助会員	6,000円	4,000円
学生会員	3,000円	1,000円
非会員（一般）	9,000円	8,000円
非会員（学生）	4,000円	2,000円

○名誉会員は大会にご招待いたします。

○総会・式典のみへ参加される場合は参加費は不要です。

○支払期限：聴講者（登録）：6月18日（金）

■参加登録

支払いと同時に、別途、大会 Web サイトからの参加登録が必要です。

次の URL から参加登録フォームにアクセスできます。 <https://forms.gle/kUT3u3Rv3bvA5FqN9>

■支払方法

○クレジットカード (PayPal) でのお支払い

<https://www.color-science.jp/formmail/zenkokutaikai2021sankahi.html>

○ゆうちょ銀行へのお支払い ※学会誌3月号, Vol. 45 No.2に同封の郵便振替用紙をご利用ください。

口座番号: 00170-5-791517 加入者名: (一社) 日本色彩学会全国大会

※振込手数料は各位にてご負担ください。原則として送金後の取り消し等による返金は応じかねます。

■タイムテーブル

6月26日(土)

	room A	room B
09:00 ~ 09:10	開会式	
09:15 ~ 10:35	口頭: 測色・表色・色差	口頭: 色彩心理1
10:50 ~ 12:10	口頭: International Session	口頭: 色彩心理2
12:10 ~ 13:00	休憩(企業展示)	
13:00 ~ 14:20	口頭: 色彩情報	口頭: 色彩心理3
14:50 ~ 15:35	特別企画1(教育普及委員会)	
15:45 ~ 16:45	特別講演①	
16:50 ~ 17:50	特別講演②	
18:00 ~ 20:00	懇親会	

6月27日(日)

	room A	room B
09:00 ~ 10:20	口頭: 色彩環境・建築	口頭: 色覚・生理
10:40 ~ 11:00	ポスターショートプレゼン: Aグループ	ポスターショートプレゼン: Bグループ
11:00 ~ 11:50	ポスターディスカッション: Aグループ	
11:50 ~ 12:40	休憩(企業展示)	
12:40 ~ 13:40	総会	
13:40 ~ 14:30	ポスターディスカッション: Bグループ	
14:30 ~ 16:10	口頭: 色彩文化・芸術	口頭: 色彩心理4
16:20 ~ 17:05	特別企画2(スライドデザイン)	特別企画3(研究会コラボ)
17:20 ~ 18:00	式典	

第52回全国大会 発表プログラム 6月26日(土)

room A 口頭：測色・表色・色差		
O-01	人間の皮膚表面下の分光透過・散乱特性に関する測定と解析	秋月有紀(富山大学)・菅家宏一朗・大住雅之
O-02	ドーム型照明を用いた非接触式測色システムの開発 その5：閉鎖空間内にある材料の色彩・光沢測定	酒井英樹(大阪市立大学大学院)・伊與田浩志
O-03	ドーム型照明を用いた非接触式測色システムの開発 その6：温湿度制御容器内の材料の色彩・光沢測定	深河慎平(大阪市立大学大学院)・伊與田浩志・ 酒井英樹
O-04	照明の拡散性と物体の形状, 明度, 色が物体印象に与える影響	芝 遥也(千葉大学)・溝上陽子
room A 口頭：international session		
O-05	Associations Between One's Mood and Color	Mahshid Baniani (University of Tsukuba)
O-06	Color and lightness of Thai skin tone	Nutticha Pattarasoponkun (Rajamangala Univ.Technology Thanyaburi), Chanprapha Phuangsuwan, Mitsuo Ikeda
O-07	Effect of tissue on the simultaneous color contrast on an electric display	Janejira Mepean (Rajamangala Univ.Technology Thanyaburi), Mitsuo Ikeda, Chanprapha Phuangsuwan
O-08	Thai basic color categories and monolexic color terms	Nischanade Chitapanaya (Rajamangala Univ. Technology Thanyaburi), Chanprapha Phuangsuwan, Mitsuo Ikeda
room A 口頭：色彩情報		
O-09	種々の材質の物体に対応した画像光沢の編集方法	真鍋裕亮(千葉大学大学院)・田中 緑・堀内隆彦
O-10	絵画画像の特徴的色彩領域に基づく再帰的階段関数系による色彩分析の試行	室屋泰三(国立新美術館)
O-11	クロスステッチ刺繍糸の2本取りによる中間色表現	池田 遼(東京大学)
O-12	深層学習を用いたHDR画像の好ましさを解析	濱野元輝(千葉大学大学院)・笹木博史・平井経太
O-13	単色色票群における一貫した色の見えとその評価	寺嶋優太(山形大学大学院理工学研究科)・ 今田佑生也・田代知範・山内泰樹
room B 口頭：色彩心理1		
O-14	日本における地味と色彩	國本学史(慶應義塾大学/埼玉大学/黄岡師範学院)
O-15	好きな色・着たい色・よく着る色から考察する－色彩嗜好・パーソナリティ・自己イメージとの関係－	松田博子(カラーコンサルタントスタジオ)・ 名取和幸・破田野(竹澤)智美
O-16	塗り絵の色選択と図柄が及ぼす気分や体調への影響－オンラインライブ環境による遠隔実験を用いて	昆野照美(北海道大学文学院)・川端康弘
O-17	子どもの発達段階における色彩感覚と配色・デザインの特徴	浅野(村木)千恵(北海道教育大学)・大山結加・ 佐々木貴子・浅野 晃
room B 口頭：色彩心理2		
O-18	ファインダーを想定した文字情報表示の可読性の検討	茂木修一(宇都宮大学)・館野舜介・佐藤美恵・ 石川智治・阿山みよし
O-19	有彩色LED照明が在室者の色知覚に与える影響	戸倉三和子・松本亜希子
O-20	色度情報付与による光沢感増大効果はなぜ生じるのか？	小泉和人(東京工業大学工学院)・渡辺侑真・ 永井岳大
O-21	複数の色で構成されたシーンにおける視認性－文字色が視認性に及ぼす影響－	細淵みつき(実践女子大学)・榎 究・瀧山 楓
room B 口頭：色彩心理3		
O-22	日本人大学生における「2020年」を色で表現に関する調査	襄湖珠(信州大学大学院)
O-23	顔の肌明るさ感に関わる画像特徴を見出す心理物理学的逆相関法-ノイズの種類の影響に着目して-	永井岳大(東京工業大学)・岡田拓也・小曾根千穂・ 西野顕・沖山夏子
O-24	コーヒーカップの色が消費者の心理に及ぼす影響 ～ペール・ビビッド・ダークトーンおよび無彩色の場合～	富田圭子(近畿大学農学部)・田中里枝・橋本京佳・ 安岡美絵
O-25	着色文字の記憶における色の嗜好性の影響(第2報)	東 吉彦(東京工芸大学)・小倉未咲

第52回全国大会 発表プログラム 6月27日(日)

room A 口頭：色彩環境・建築		
O-26	橋梁色彩と時代性-2020年隅田川復興橋塗替竣工から考える	杉山朗子(日本カラーデザイン研究所)
O-27	景観計画における色指定型景観誘導に関する研究~全国604団体を対象として~	大口梨子(中設エンジ)・高瀬 咲・加藤美子
O-28	建築設計に必要な色彩知識に関する一考察	萩原京子(サンスター技研株式会社)
room A 口頭：色彩文化・芸術		
O-29	黒色と1930年代ファシズム	日高杏子(芝浦工業大学)・難波阿丹
O-30	21世紀のファンタスマゴリア：空間投影人物像における色補償	都竹隼輔(芝浦工業大学)・三木 学・日高杏子
O-31	色彩と霊的イメージ：映像装置の技術的發展と情動の観点から	難波阿丹(聖徳大学)・日高杏子
O-32	チベット絵画の色・色材・色名および色彩調和論と不調和論	木本晴夫(名古屋市立大学)
O-33	素数と色彩調和論(3)	太田 哲(洋画家)
room B 口頭：色覚・生理		
O-34	仮性同色表における背景のノイズと認識の違い	笠井一樹(工学院大学情報学部情報)・坂本 隆・市原恭代
O-35	色彩画像の感性評価に対する彩度変化の影響 - 多様な色覚者群での比較 -	阿山みよし(宇都宮大学)・大古場稔・石川智治
O-36	メラニン・ヘモグロビン増減による肌色変化が色素斑の目立ちに与える影響	高橋亜香音(千葉大学大学院)・溝上陽子
O-37	先天性色弱者における色相環知覚 - 相違度判定実験と色覚モデルによる推定 -	大古場稔(宇都宮大学)・石川智治・比良祥子・大塚作一・阿山みよし
room B 口頭：色彩心理4		
O-38	連続的に変化する色彩対比における調和と不調和	浅野晃(関西大学)・西村菜桜・浅野(村木)千恵
O-39	音楽の多色配色化による多様性と共通性の検討	稲葉 隆(日本カラーデザイン研究所)
O-40	日本・タイの大学生を対象とした色彩情報による香り表現の国際比較 その1.日本人学生の結果	田代知範(山形大学)・若田忠之・Chanprapha Phuangsuan・山内泰樹
O-41	評定実験に基づいたPC用カラーパレットの提案 - プレゼンテーションスライドを対象として -	槇 究(実践女子大学)・細淵みつき・鈴木智子・山村佳奈瑛
room A ポスターショートプレゼン：Aグループ		
P-01	プロジェクタカメラシステムを用いた実環境における色覚シミュレーションのための環境測定	小寺晴美(立命館大学大学院)・篠田博之
P-02	線形RGB色空間における混同色線方向の測定	ZHANG Yuhang(立命館大学大学院)・篠田博之
P-03	異なる分光分布・色度を持つLED照明間の色恒常性	北堂絢菜(立命館大学大学院)・篠田博之
P-04	中・低彩度領域を中心とした色カテゴリー調査 - Webページを用いたオンライン調査の試み -	佐々木三公子(日本色彩研究所)・松本久美子・高橋文代・川端康弘
P-05	服飾系大学で学ぶ学生の色の嗜好について - 固定法による嗜好色結果と、INSTAGRAMに投稿された画像から見られる色の傾向を比較して -	水越 綾(杉野服飾大学)
P-06	Z世代に対する色の言語化~他の世代との共通点と相違点~	桑野優子(九州産業大学芸術学部)
room B ポスターショートプレゼン：Bグループ		
P-07	ダマスカス模様の外観評価と光学特性との関係性	川澄未来子(名城大学)・塚田敏彦
P-08	天然構造色素材を用いた衣服の象徴性と視覚的影響に関する考察	栗野由美(東京造形大学)・大住雅之
P-09	色彩調和論構築のためのディープラーニングの適用の試み(2) - 色差の関与 -	石原久代(椙山女学園大学)・加藤千穂・山縣亮介・浅井 徹
P-10	似合う色と肌が明るく見える色の違い - 顔だちの影響 -	森田愛子(広島大学)・山下彩花
P-11	色覚特性の違いによる色名応答 - 1型・2型2色覚と3色覚の特徴	名取和幸(日本色彩研究所)・長澤和弘・岡嶋克典
CD-01	「肌色変換」による色の錯視	北岡明佳(立命館大学総合心理学部)